



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 イチカワ株式会社

コード番号 3513

URL <http://www.ik-felt.co.jp>

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名)牛尾 雅孝

問合せ先責任者 (役職名)総務部長

(氏名)森下 一彦

(TEL)03(3816)1111

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日

配当支払開始予定日

平成26年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	6,085	△0.5	442	△2.7	435	△8.6	270	△29.1
26年3月期第2四半期	6,118	8.4	454	248.9	476	479.5	381	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 375百万円(△47.0%) 26年3月期第2四半期 708百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
27年3月期第2四半期	10.42	—	—	—
26年3月期第2四半期	14.22	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	26,213	67.2	17,613	67.2	—	—
26年3月期	26,613	68.0	18,100	68.0	—	—

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 17,613百万円 26年3月期 18,100百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
26年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00	—
27年3月期	—	4.00	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	12,800	2.7	950	△0.8	940	5.5	600	△18.8	24.02	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 ()、除外 一社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期2Q	29,835,758株	26年3月期	29,835,758株
27年3月期2Q	5,846,899株	26年3月期	3,030,359株
27年3月期2Q	25,973,970株	26年3月期2Q	26,821,951株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢に改善が見られるなど、緩やかな回復基調が続いているものの、海外景気の下振れ懸念もあり先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループの主要取引先であります紙パルプ業界におきましては、国内需要の低迷や原燃料価格の上昇等により、依然として厳しい状況が継続しております。

このような状況の中、当社グループの連結売上高は6,085百万円(前年同期比0.5%減)となりました。損益の状況につきましては、継続的なコスト削減に努めたものの、売上高の減少等により、連結営業利益は442百万円(前年同期比2.7%減)、連結経常利益は435百万円(前年同期比8.6%減)となりました。また、四半期純利益につきましては課税所得の増加等により、270百万円(前年同期比29.1%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

<抄紙用具関連事業>

(日本)

内需につきましては、厳しい市場環境が続く中、抄紙用フェルトの販売数量は横ばいで推移いたしました。抄紙用ベルトの販売数量は減少を余儀なくされました。輸出につきましても、市場競争の激化により抄紙用フェルト及び抄紙用ベルトともに販売数量は減少いたしました。この結果、売上高は4,112百万円(前年同期比3.6%減)となりました。

(北米)

抄紙用ベルトの販売数量は減少いたしました。抄紙用フェルトの販売数量が増加したことにより、売上高は660百万円(前年同期比11.6%増)となりました。

(欧州)

抄紙用フェルトの販売数量は横ばいで推移いたしました。抄紙用ベルトの販売数量が減少したことにより、売上高は847百万円(前年同期比4.9%減)となりました。

(中国)

抄紙用ベルトの販売数量は減少いたしました。抄紙用フェルトの販売数量が増加したことにより、売上高は177百万円(前年同期比63.2%増)となりました。

<工業用事業>

内需は減少いたしました。輸出が増加したことにより、売上高は287百万円(前年同期比10.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ400百万円減少し、26,213百万円となりました。これは主として現金及び預金が719百万円減少した一方、仕掛品が75百万円、投資有価証券が69百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ86百万円増加し、8,599百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ486百万円減少し、17,613百万円となりました。これは主として自己株式が754百万円増加したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ719百万円減少し、2,619百万円(前年度末比21.6%減)となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は以下のとおりです。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益424百万円を計上したほか、減価償却費を源泉とした収入584百万円などにより817百万円の収入(前年同期比328百万円の収入減)となりました。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出318百万円などにより、365百万円の支出(前年同期比190百万円の支出増)となりました。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得による支出754百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出193百万円、配当金の支払による支出107百万円などにより1,169百万円の支出(前年同期比716百万円の支出増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年5月15日に公表いたしました平成27年3月期通期の業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更いたしました。また、割引率の決定方法を、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率を使用する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しています。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従っています。

この変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,338,772	2,619,005
受取手形及び売掛金	4,325,389	4,327,847
商品及び製品	1,878,833	1,883,481
仕掛品	875,811	951,207
原材料及び貯蔵品	379,215	409,220
繰延税金資産	242,714	279,202
その他	109,020	160,949
貸倒引当金	△1,346	△1,194
流動資産合計	11,148,411	10,629,720
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,450,259	6,226,484
リース資産(純額)	1,997,342	1,846,182
その他(純額)	3,529,953	3,891,653
有形固定資産合計	11,977,555	11,964,320
無形固定資産	35,409	87,852
投資その他の資産		
投資有価証券	3,377,192	3,446,526
繰延税金資産	24,338	25,615
その他	108,474	106,851
貸倒引当金	△57,439	△47,149
投資その他の資産合計	3,452,566	3,531,844
固定資産合計	15,465,531	15,584,017
資産合計	26,613,943	26,213,737

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	562,024	540,641
短期借入金	660,548	559,175
リース債務	386,223	401,397
未払法人税等	81,392	178,072
賞与引当金	335,309	329,420
役員賞与引当金	13,000	-
その他	680,804	981,925
流動負債合計	2,719,301	2,990,632
固定負債		
リース債務	1,756,513	1,599,517
退職給付に係る負債	2,613,965	2,606,433
その他	1,423,711	1,403,234
固定負債合計	5,794,191	5,609,185
負債合計	8,513,493	8,599,817
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,594,803	3,594,803
資本剰余金	2,322,829	2,322,829
利益剰余金	12,686,125	12,849,312
自己株式	△1,067,103	△1,821,957
株主資本合計	17,536,654	16,944,987
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	806,331	860,744
為替換算調整勘定	△15,403	5,824
退職給付に係る調整累計額	△227,132	△197,637
その他の包括利益累計額合計	563,795	668,931
純資産合計	18,100,450	17,613,919
負債純資産合計	26,613,943	26,213,737

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	6,118,169	6,085,934
売上原価	3,931,178	3,800,829
売上総利益	2,186,991	2,285,104
販売費及び一般管理費	1,732,526	1,842,979
営業利益	454,464	442,124
営業外収益		
受取配当金	43,849	40,300
為替差益	27,585	3,872
その他	17,860	10,746
営業外収益合計	89,295	54,919
営業外費用		
支払利息	54,426	44,661
その他	12,508	16,397
営業外費用合計	66,935	61,059
経常利益	476,824	435,984
特別損失		
減損損失	-	11,607
特別損失合計	-	11,607
税金等調整前四半期純利益	476,824	424,377
法人税、住民税及び事業税	122,369	226,179
法人税等調整額	△26,944	△72,375
法人税等合計	95,424	153,804
少数株主損益調整前四半期純利益	381,399	270,572
四半期純利益	381,399	270,572

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	381,399	270,572
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	253,512	54,412
為替換算調整勘定	73,982	21,228
退職給付に係る調整額	-	29,495
その他の包括利益合計	327,494	105,136
四半期包括利益	708,894	375,708
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	708,894	375,708

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	476,824	424,377
減価償却費	579,610	584,863
減損損失	-	11,607
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,854	△11,057
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,055	△5,983
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	-	△13,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	73,947	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	21,963
受取利息及び受取配当金	△44,103	△40,645
支払利息	54,426	44,661
売上債権の増減額(△は増加)	375,385	△13,751
たな卸資産の増減額(△は増加)	63,423	△54,400
仕入債務の増減額(△は減少)	△150,254	△32,870
その他	△115,254	31,653
小計	1,316,803	947,417
利息及び配当金の受取額	44,103	40,645
利息の支払額	△62,109	△44,456
法人税等の支払額	△152,809	△126,487
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,145,987	817,118
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△156,178	△318,111
その他	△17,923	△46,968
投資活動によるキャッシュ・フロー	△174,101	△365,080
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	△43,779
長期借入金の返済による支出	△130,000	△70,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△217,610	△193,119
セール・アンド・リースバックによる収入	2,519	-
自己株式の取得による支出	△283	△754,853
配当金の支払額	△106,964	△107,403
財務活動によるキャッシュ・フロー	△452,338	△1,169,156
現金及び現金同等物に係る換算差額	37,294	△2,647
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	556,841	△719,766
現金及び現金同等物の期首残高	2,269,524	3,338,772
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,826,366	2,619,005

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	抄紙用具関連事業				工業用 事業	計		
	日本	北米	欧州	中国				
売上高								
外部顧客への売上高	4,265,759	592,262	891,641	108,752	259,753	6,118,169	—	6,118,169
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1,145,109	—	—	123,220	12,518	1,280,848	△1,280,848	—
計	5,410,868	592,262	891,641	231,973	272,272	7,399,017	△1,280,848	6,118,169
セグメント利益又は 損失(△)	1,095,749	46,322	82,057	12,422	△13,400	1,223,151	△768,687	454,464

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△768,687千円には、セグメント間消去3,622千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△666,829千円、棚卸資産の調整額△125,408千円、為替レート差額20,233千円、貸倒引当金の修正等△305千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	抄紙用具関連事業				工業用 事業	計		
	日本	北米	欧州	中国				
売上高								
外部顧客への売上高	4,112,093	660,726	847,785	177,463	287,864	6,085,934	—	6,085,934
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1,164,425	—	—	108,638	8,610	1,281,673	△1,281,673	—
計	5,276,518	660,726	847,785	286,102	296,474	7,367,607	△1,281,673	6,085,934
セグメント利益	990,388	31,433	42,994	23,559	21,738	1,110,114	△667,989	442,124

(注) 1 セグメント利益の調整額△667,989千円には、セグメント間消去△66千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△731,294千円、棚卸資産の調整額30,159千円、為替レート差額38,535千円、貸倒引当金の修正等△5,323千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更したことに伴い、事業セグメントの退職給付債務及び勤務費用の計算方法を同様に変更しています。

この変更による影響はありません。